

CITY OF YOKOHAMA

ENVIRONMENTAL ENGINEERS PAMPHLET

# 横浜市 環境職紹介



# 私たちが目指すもの

## 私たち環境職の使命

私たち環境職は、化学や生物の専門知識を生かし、地域のさまざまな行政課題の解決に取り組んでいます。全国に先駆けて公害対策を行い、これまでも専門知識と技術、経験を生かして環境保全に努めてきました。

しかし、局地的な環境汚染や放射性物質、未知の有害化学物質、感染症、そして気候変動による将来の危機など、依然として多くの環境問題が存在しています。これらの問題の原因は人間の活動にあり、産業や生活の方法を変えて、環境に優しい社会経済システムを構築する必要があります。

環境問題を解決するためには、地域の状況を正確に把握し、未来を見据えた解決策を見つけ、市民や事業者の方々の同意を得ながら取り組むことが求められます。そのためには、データや科学的な根拠に基づいた対応が必要であり、環境職は横浜市の環境保全において重要な役割を果たしています。

## 私たちの目標

人は誰もが安心して毎日を過ごしたいと願っています。良い環境は人々に安心感を与えます。私たちは、将来の世代のことも考えながら、「健康で安全・安心な生活を守り、環境に優しい都市を作る」ことを目指しています。

## 私たちが大切にしていること

### 責任

市民の暮らしの安全・安心を担っているという責任感を持ち、公正かつ誠実に対応します。

### 革新

時代の先を見据え、より良い環境を生み出すための道筋を示し、人々を喚起して行動します。

### 挑戦

困難な課題にこそ果敢に挑み、工夫を凝らし解決策を見出します。

### 多様性

多様な人々の能力を生かし、より良い成果に結びつけます。

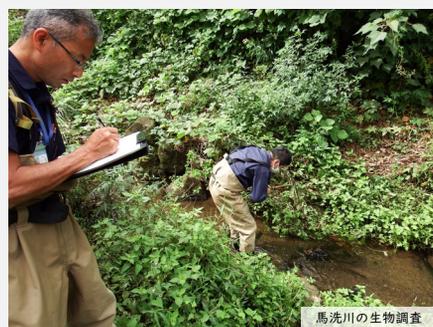
私たち環境職は、これらの価値観を大切にしながら、横浜市の環境保全に貢献していきます。



水道水の水質分析



東京湾の水質調査



馬洗川の生物調査

## CONTENTS

### 目次

p.2	私たちが目指すもの
p.3	配属先の主な領域
p.4~7	仕事紹介
p.8~9	職員紹介
p.10	先輩職員の声
p.11	データで見る環境職
p.12	リンク集

## 配属先の主な領域

環境職の配属先は、「規制指導」「施設管理」「試験調査・調査研究」「政策・企画立案」の主に4つの領域があります。

それぞれの領域で、職員一人ひとりが環境職としての意欲を持って自らの仕事と向き合っています。

### 規制指導



- みどり環境局 大気・音環境課  
水・土壌環境課
- 下水道河川局 水質課（工場排水担当）
- 資源循環局 事業系廃棄物対策課

### 施設管理



- 下水道河川局 水質課（水再生センター）
- 資源循環局 政策調整課（調査等担当）
- 水道局 浄水場（西谷、小雀、川井）

### 試験検査・調査研究



- 医療局 衛生研究所
- みどり環境局 環境科学研究所
- 水道局 水質課

### 政策・企画立案



- みどり環境局 戦略企画課  
環境管理課  
環境影響評価課

※1 記載の職場は一例です。上記以外の職場に配属される場合もあります。  
 ※2 複数の領域にまたがる場合は、いずれかの領域欄に記載しています。

## 仕事紹介

### 規制指導

#### みどり環境局 大気・音環境課

- ・環境法令に基づく大気汚染や騒音・振動、悪臭を防止するための規制、指導業務（届出審査、立入検査等）を行っています。
- ・市民の方々から寄せられた公害に関する相談対応を行っています。

#### みどり環境局 水・土壌環境課

- ・環境法令に基づく水質汚濁、土壌汚染、地盤沈下対策のための規制、指導業務（届出審査、立入検査等）、河川や海域での水質事故対応を行っています。
- ・横浜市水と緑の基本計画に基づく水環境に関する環境調査や東京湾の水質保全に関する広域連携もを行っています。

#### 下水道河川局 水質課（工場排水担当）

- ・環境法令に基づく下水道の保全のための規制、指導業務（届出審査、立入検査等）を行っています。
- ・立入検査で採取した事業所排水の水質分析を行っています。

#### 資源循環局 事業系廃棄物対策課

- ・産業廃棄物・事業系一般廃棄物の排出事業者・処理業者に対する立入検査・許可指導等を行っています。
- ・市施設への搬入管理、浄化槽の維持管理指導、最終処分場に係る行政代執行、PCB廃棄物の適正処理等を担当しています。
- ・脱炭素・食品ロス削減の取組や市施設から排出されるごみのルート回収など、事業系廃棄物に関する事業の企画・調整を行っています。



解体工事に関する立入検査



河川の水質調査



窓口での届出指導



最終処分場

## 仕事紹介

### 施設管理

#### 下水道河川局 水質課（水再生センター）

- ・水再生センターの流入水や処理水等を採取・分析し、その結果や各指標から水処理状況を確認することで、施設管理にフィードバックし、適正な運転管理を行っています。
- ・施設管理だけではなく、試験検査・調査研究の側面もあり、下水道事業における調査・研究等を行うほか、下水道事業のPR事業にも力を入れています。
- ・各水再生センターの見学会や横浜市イベントブースへの参加のほか、子ども向けの出前教室等を開催し、市民の方々の下水道事業への理解を進めています。



水質分析

#### 資源循環局 政策調整課 調査等担当

- ・ごみ焼却工場の排ガスや焼却灰、廃棄物最終処分場の排水等を調査し、得られた結果から各施設が適正に維持管理されていることを確認しています。
- ・廃棄物最終処分場が周辺環境に与える影響の有無を確認するための調査を行っています。



焼却灰の採取

#### 水道局 浄水場（西谷、小雀、川井）

- ・浄水場の入口・出口や各処理工程での水質試験を日々実施し、試験結果を浄水処理に反映させています。
- ・水源域で水質汚染事故が発生した際は、浄水処理への影響を確認するための水質監視や浄水処理の調整等の対応を行います。
- ・安全で良質な水を継続して供給するため、水質やコストの観点で有利な浄水処理についての調査や研究に取り組んでいます。



浄水場流入水の採水

## 仕事紹介

### 試験検査・調査研究

#### 医療局 衛生研究所

・市民の方々の健康・安全・安心を守るため、保健衛生に関する様々な課題に取り組んでおり、主に微生物及び理化学に係る検査や研究、感染症・疫学情報に係る調査や研究を行っています。

・保健所と緊密に連携をし、科学的技術的中核機関として市民生活に密着した試験検査や調査研究等を行うことで、横浜市衛生行政の円滑な運営及び健康危機管理の一翼を担っています。



新型コロナウイルスのPCR検査

#### みどり環境局 環境科学研究所

・地域特性に応じた生物多様性の保全や気候変動の影響により年々厳しさが増している都市の暑さ対策等の様々な環境課題に対する調査研究に取り組んでいます。

・規制、指導業務で採取した試料が規制基準を順守していることの確認や環境汚染事故の原因を究明するため、有害化学物質の試験検査業務を行っています。

・環境学習や普及啓発の取組として、「夏休みこども環境科学教室」や「こどもエコフォーラム」の開催、「環境教育出前講座」での講座実施、ホームページを活用した環境情報の提供等を行っています。



環境教育出前講座

#### 水道局 水質課

・水道事業全体の水質を管理するため、道志川等の水源から市内公園の給水栓（蛇口）まで、様々な場所の水質を検査しています。

・水質検査は理化学検査や細菌検査など多岐に渡り、検査項目数は100項目以上あります。

・市民の方々から水道水質の相談があった場合は、お宅を訪問して水質検査を行い、水道水の安全性を説明しています。

・水源の状況・浄水処理・分析手法等の調査・研究・発表等もを行っています。



市内給水栓採水

## 仕事紹介

### 政策・企画立案

#### みどり環境局 戦略企画課

- ・環境に関する施策の企画・総合調整を行っています。
- ・横浜市環境管理計画の総合的な推進、広域・外部との連携による環境行政の推進、職員の環境意識の向上に向けた働きかけや、総合環境研修の作成・配信（環境マネジメントシステムの運営）、環境保全や生物多様性施策の推進等があり、多岐に渡っています。
- ・環境保全分野の国際交流・技術協力等もを行っています。



環境管理計画年次報告書概要版

#### みどり環境局 環境管理課

- ・生活環境の安全と安心を図る環境保全行政の総合窓口・企画の役割を担っています。
- ・横浜市生活環境の保全等に関する条例に基づく申請・届出等の受付やPRTTR制度の届出事務、法令に基づいた市内の大气や水質等の継続的な測定（常時監視）を行っています。
- ・市民・事業者の方々に向けたセミナーの開催や動画発信等の環境保全プロモーションを行っています。



【Y-Labo】動画で横浜の環境を学ぼう！

#### みどり環境局 環境影響評価課

- ・環境アセスメント（環境影響評価）制度により、総合環境対策を推進しています。
- ・鉄道や高層ビルの建設、大規模な土地開発等に対し、専門家や市民の方々の意見を聴くなど、環境への影響を事前に審査しています。
- ・環境影響評価審査会の運営、事業者への指導・助言、環境影響評価に関する情報収集・調査研究等を行っています。



環境影響評価審査会

## 職員紹介

## 規制指導



## みどり環境局 水・土壌環境課 水質担当

令和5年度入庁

大学での専攻:応用化学(有機合成化学)

## 現在の仕事

環境法令に基づく届出審査や事業場への立入調査、河川調査など水環境保全に関する仕事を行っています。

## 仕事のやりがい

大学で専攻していた化学の知識を生かしながら仕事を行えるとともに、法律や環境に関する知識も身につけることができるため、日々成長を実感しています。また、自分の仕事が横浜市の水環境を守ることに繋がっているため、とてもやりがいを感じます。

## DAILY SCHEDULE

## タイムスケジュール(一例)

## 9:00 ミーティング

係ミーティングで、事業者への指導方針等を全員で議論します。



## 11:30 同期とランチ

ランチシフト制度を利用し、混雑を避けて庁舎内でランチをとります。



## 16:00 資料作成

半個室のコンセントレーションブースを利用し、集中して資料作成等を行います。



事前申請により仕事の開始・終了時間をずらすことができる、フレックス制度を使用しています。

8:00  
開始

## 10:30 来庁者の対応

法令の届出を提出に来られた方の対応をします。

11:30  
昼休み

## 14:00 事業場への立入調査

事業場の排水を採水し、基準に適合しているかを調査します。事業者の方とコミュニケーションを取りながら、法令の周知や啓発をします。

16:45  
終了

※河川調査に行くこともあります

## 職員紹介

試験検査・調査研究



## みどり環境局 環境科学研究所 調査研究担当

令和2年度入庁

大学での専攻:化学(有機光化学) / 前職:メーカーの品質保証課

## 現在の仕事

横浜市の水域(海や河川)の生物相調査を行っています。また、生物多様性に関する環境学習出前講座や啓発活動等も行っています。

## 仕事のやりがい

専攻は化学ですが、現在は生物に関する仕事を担当しています。

生物相調査は初めての経験で戸惑いもありましたが、調査を通じてたくさんの生物の名前や横浜の海や川の特徴を学びました。この経験を生かして、小学生等へ出前講座を行ったり、市民の方々と横浜の環境についてお話してやることにやりがいを感じています。

## DAILY SCHEDULE

## タイムスケジュール(一例)

## 8:30 調査準備

今日は河川の生物相調査を行います。朝礼後、生物採集用の網やバケツ等の持ち物を全員で準備します。

8:30  
開始

## 10:00 現地調査

川の中に入り、水生生物を採集します。採集した生物を仕分けて同定し、どんな生物が生息しているかを調査します。

12:00  
昼休み

## 13:00 調査道具の片づけ

調査に使用した道具を全員で洗浄し、片付けます。

## 16:00 報告書の作成

生物調査の結果を集計し報告書にまとめます。



## 14:00 顕微鏡観察

採集した生物の中で、肉眼で同定することが難しいものは、顕微鏡で観察して同定します。

17:15  
終了

## 先輩職員の声

実際に環境職として働く職員の皆さんに、仕事のやりがいや職場の雰囲気等について、聞きました。



仕事のやりがいや印象に残った仕事について教えてください。

学生時代の研究内容とは異なる分野の専門知識が必要になったことがあります。ベテラン職員のサポートを得て困難を乗り越え、成長することができました。

下水道河川局 30代

異動の頻度は人によって異なりますが、積極的に異動して、幅広い分野の仕事に携わることができます。学生時代や他企業で学んだ知識が必ずどこかで生きてきます。

水道局 30代

市民の方々からの相談対応は解決までに時間がかかる場合がありますが、解決できお礼の言葉をいただいたときはやりがいを感じます。

資源循環局 30代

水道や下水道など、生命に不可欠なインフラに携わることができます。学んだ知識や技術を生かし人の役に立てることが仕事の魅力です。

水道局 40代

イベントや施設見学での講義など、人前で話す機会が多くありました。最初の頃は緊張しましたが、回を重ねるごとに落ち着いて話をするができるようになり、成長を実感しました。

みどり環境局 40代

市民の方々へ向けた「よこはまのいきものハンドブック」の作成を担当しました。自分の仕事有形として残ることにやりがいを感じました。

みどり環境局 30代

職場はどのような雰囲気ですか？



気軽に相談できる上司がたくさんいるので悩みを一人で抱えることがなく仕事がしやすいです。

資源循環局 30代

繁忙期には残業をすることもありますが、皆で助け合う雰囲気があります。

みどり環境局 20代

一つの分野の専門性を高めてスペシャリストとなる人もいれば、色々な分野の仕事に従事した経験を生かしてジェネラリストとして活躍する人もいます。

下水道河川局 30代

浄水場等の職場は、敷地全体が広々としています。周辺は緑も多く、落ち着いて仕事に取り組むことができます。

水道局 30代

その他の魅力について教えてください。



横浜市で働き続けられるのが何よりの魅力です。

資源循環局 30代

市内の自然や都市環境の知識を増やせます。知識が増えたことで、街歩きがより楽しくなりました。

みどり環境局 30代

育児休業は夫婦で取得しました。復帰後は職場の協力を得ながら、時短勤務や子の看護休暇等を活用して、子育てと仕事を両立しています。

資源循環局 30代

横浜市庁舎は横浜スタジアムの徒歩圏内です。仕事帰りに同僚と野球観戦に行くこともあります。

下水道河川局 20代

# データで見る環境職

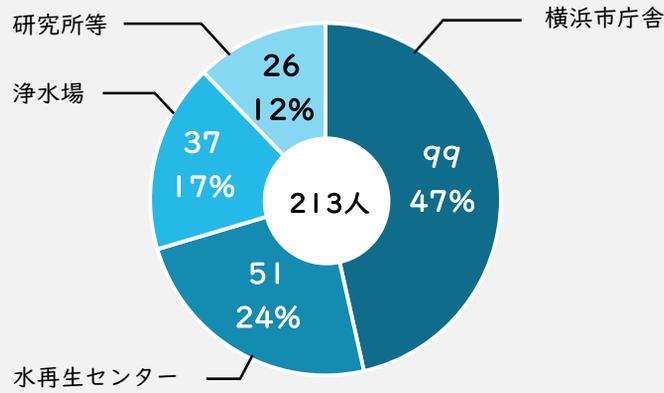
## WORK LOCATION 主な勤務地



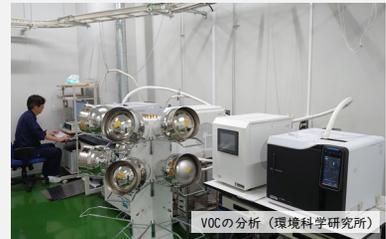
- ① 横浜市庁舎 (みどり環境局、下水道河川局、資源循環局、水道局等)
- ② 衛生研究所 (医療局微生物検査研究課、理化学検査研究課)
- ③ 環境科学研究所 (みどり環境局環境科学研究所)
- ④ 北部第一水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑤ 北部下水道センター (下水道河川局水質課)
- ⑥ 神奈川水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑦ 港北水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑧ 都筑水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑨ 中部水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑩ 南部水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑪ 南部下水道センター (下水道河川局南部下水道センター前処理施設担当、下水道河川局水質課)
- ⑫ 西部水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑬ 栄第一水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑭ 栄第二水再生センター (下水道河川局水質課)
- ⑮ 西谷浄水場 (水道局西谷浄水場、水道局水質課)
- ⑯ 川井浄水場 (水道局川井浄水場)
- ⑰ 小雀浄水場 (水道局小雀浄水場)

※令和6年10月時点

## RATIO 勤務地別の人数比



\*係長級以上を除く、一般職員についての配置状況  
 \*令和6年度のデータをもとに作成



## WORKSTYLE 年次休暇・超過勤務 (他職種を含む)

### 年次休暇

平均取得日数【令和5年度】

16.7日

10日以上取得率【令和5年度】

86.1%

### 超過勤務

職員一人当たりの超過勤務時間【令和5年度】

月平均 12.2時間

- \*課長補佐以下の全職員での平均
- \*教職員等を除く
- \*選挙に係る超過勤務を除く



## 横浜市職員採用コンセプトページ

WEBサイトにて  
採用についての詳しい記事や動画等を公開中



## 横浜市職員採用案内ホームページ

職員採用試験・選考情報や説明会情報等を  
公開中



## 公式 横浜市人事委員会事務局 X

@yokohama\_ninyo  
最新の採用試験・選考情報や説明会の情報等を  
こちらで御確認いただけます。



## 公式 横浜市職員採用広報Instagram 「始動。」

@yokohama\_recruit  
各職場の魅力や職員の声など、  
リアルな横浜市役所の魅力を紹介しています。



## YOKOHAMA GO GREEN X

@yokohama\_kankyo  
脱炭素・生物多様性・資源循環等、  
皆さんのサステナブルな暮らしに役立つ情報を  
発信しています。



## 環境職の業務紹介ページ

環境職職員の業務内容や仕事の様子を  
紹介する動画等を掲載しています。



横浜市庁舎



西谷浄水場完成イメージ（現在再整備中）  
※予定図のため変更となる場合があります。

## CONTACT INFORMATION

### 問合せ先

横浜市  
環境職人材育成推進プロジェクト事務局  
（みどり環境局 環境管理課）

〒231-0005

横浜市中区本町6-50-10

TEL：045-671-2487

FAX：045-681-2790

令和7年2月発行

